

創立百周年通信

百周年記念式典 令和3年10月17日 10:00~11:00

百周年記念式典が挙行されました。式典の様子を写真にて紹介します。また、十勝毎日新聞社様の多大なるご協力により式典が行われました。



司会 杉本浩章 式典部長



荒木樹 会長へ感謝状



表彰者の方々



米沢則寿 市長



神内彪政 児童会長

式典の中で流れた児童お祝いのメッセージ映像への URL リンクです。
https://drive.google.com/file/d/1s_FkSdlUh7vhnQQcBsFugPWaJA0vGWU7/view?usp=sharing

十勝毎日新聞電子版より 令和3年10月17日(日)

柏小100年記念式典 歩みの節目祝う

2021/10/17 11:33



地域への感謝を述べた鈴木校長（17日午前10時ごろ）

開校100周年を昨年度迎えた帯広柏小学校（鈴木義秋校長、児童413人）は17日午前10時から、同校で記念式典を行った。新型コロナウイルス対策のため、関係者約50人が体育館に集まり、児童は教室でオンライン配信を視聴した。100年の歩みを祝い、未来へ向けた思いを新たにしました。

昨年記念式典を行う予定だったが、新型コロナの影響を受けて延期していた。

事前録音した6年生による校歌が流れた後、鈴木校長は児童に対して「十勝の夏空のように未来は無限に広がっている。自分も友人も、地球の全ての命も大事にしてほしい」と呼び掛けた。地元に対しては「地域の熱意に支えられてきた。今後も子どもたちの無限の可能性を育てていきたい」と感謝を表した。協賛会の荒木樹会長があいさつし、同校に記念品として学校備品などを贈った。

歴代の校長やPTA会長らを表彰し、代表して第23代校長の大場渉さんが謝辞を述べた。児童会長の神内彪政（とらまさ）君（6年）は「これから柏小学校がたくさん笑顔であふれてほしい」と述べた。その後、歴史を振り返り、クラスごとに児童が「100年おめでとう」と祝う動画が流れ、祝福ムードに包まれた。

同校は1921年1月に「帯広第2尋常小学校」として開校。これまでに約2万6000人の卒業生を輩出している。（松田 亜弓）



式典の様子は教室にリアルタイムで配信された（17日午前10時20分ごろ）

2021/10/17 11:33